

受付開始 9:10～

会長挨拶 9:30～9:35

一般講演 9:40～11:45 (○印 演者 発表7分 討論3分)

★第1群 (9:40～10:10)

座長 東北大学病院 末永 香緒里  
仙台赤十字病院

1. NICU 入院中の母親の搾乳への思い

東北大学病院東6階病棟  
○ 加藤 唯 渡辺あゆみ 小野寺 恵 後藤あき子

2. 当院における過去5年間の母乳率の推移について  
～アンケート調査から得た課題～

医療法人 あべクリニック産科婦人科  
○ 阿部由美子 小田嶋清美 武山やす子 横田由紀  
佐藤真紀, 阿部和恵 太田芳子 土谷美音子

3. 母乳育児中の薬物使用に関する現状

独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター母子医療センター  
○ 五反田弥恵 高澤こずえ 紺野美香 沖津まゆみ  
湊 敬子 名取裕子 小山三恵子

★第2群 (10:10～11:10)

座長 東北大学病院 星合 哲郎  
仙台市立病院 三浦 香奈子

4. パースプラン、パースレビュー導入についての一考察

新富谷 S・S レディースクリニック  
○ 佐藤祥江 堀籠有美 佐藤和子 山田晶子  
井戸川幸美 酒井安子 山中偉業 佐藤信二

5. 産婦の主体性を引き出した出産を求めて  
～パースプランの立案と出産満足度の実際～

仙台市立病院 周産部病棟  
○ 砂金那美

6. 当院で経験した社会的問題の事例を振り返って

仙台赤十字病院  
○ 佐藤 貞子 太田やよい

7. 出産前後の育児に対する意識調査

S・S レディースクリニック  
○ 白鳥直子 岩淵正江 佐野輝美 三輪由美  
橋本純子、山川洋光、新川 尹、佐藤信二

8.夫の父性意識を高める援助の一考察～妊娠中の妻との関わりから～

財団法人 光ヶ丘スペルマン病院

- 伊藤 智恵子 佐々木智佳  
佐藤雪路 高橋 眞智子

休憩 11：10～11：20

★第3群（11:20～12:00）

座長 仙台市立病院 林 千賀  
スズキ記念病院 高橋 純子

8. 母体施設における助産師学生の分娩回数の実態  
—本校の6年間分析—

国立病院機構仙台医療センター附属仙台看護助産学校

- 新井香奈子 菅原由香里 坂元香里 大村倫子

9. 産後ナプキン交換マニュアル作成の取り組み  
～感染対策とコストをふまえたプロセスに重点を置いて

スズキ記念病院

- 小野寺奈美 佐々木浩美

10. 頸管妊娠、保存療法後に再妊娠、出産に至った症例

しろがね産科婦人科クリニック

- 馬場かよ子

11. 宮城県内における「妊産婦・新生児訪問指導」に関する助産師の活動  
—各市町村の妊産婦・新生児訪問指導事業担当者へのアンケート調査から—

一般社団法人 宮城県助産師会

- 加藤由美 伊藤範子 田村雪子 石川初枝  
後藤美子 新田みつ子

昼食・休憩 12:00～13:00

12：00～12：50 ランチョンセミナー

座長 仙台医療センター産婦人科医長：明城 光三

総会 13:00～13:10

教育講演 13:10～14:35  
教育講演1 (13:15～13:50)

座長 仙台赤十字病院 総合周産期母子医療センター  
副センター長 山田 雅明

「新生児仮死の現状」

演者 仙台赤十字病院 新生児科  
高橋 立子

「新生児仮死の産科的背景」

演者 仙台赤十字病院 産婦人科  
武山 陽一

休憩 13:50～13:55

教育講演2 (13:55～14:35)

座長 仙台医療センター産婦人科医長 明城 光三

「胎児脳障害の予防的戦略」

演者 石巻赤十字病院 産婦人科 千坂 泰

14:35～14:40 休憩

14:40～16:55

パネルディスカッション

「周産期に関わる連携・支援活動」

座長 仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター長 谷川原 真吾

仙台医療センター母子医療センター 小山 三恵子

基調講演

「産科救急ネットワーク構築への取り組み」

仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター長 谷川原 真吾

「周産期に関わる連携・支援活動～宮城県助産師確保モデル事業を通して～」

宮城県保健福祉部医療整備課 看護班 高橋 みね

「宮城県の周産期救急搬送コーディネーター事業」

東北大学病院 周産期救急コーディネーター補佐 崔 佳苗実

「周産期に関わる連携・支援活動」

岩沼市役所健康福祉部健康増進課 主幹兼健康対策係長 今田 昌美

「周産期における薬剤師のかかわり」

仙台医療センター薬剤科

妊婦・授乳婦薬物療法認定 薬剤師 湊 敬子

16:55 閉会の挨拶

17:00 閉会